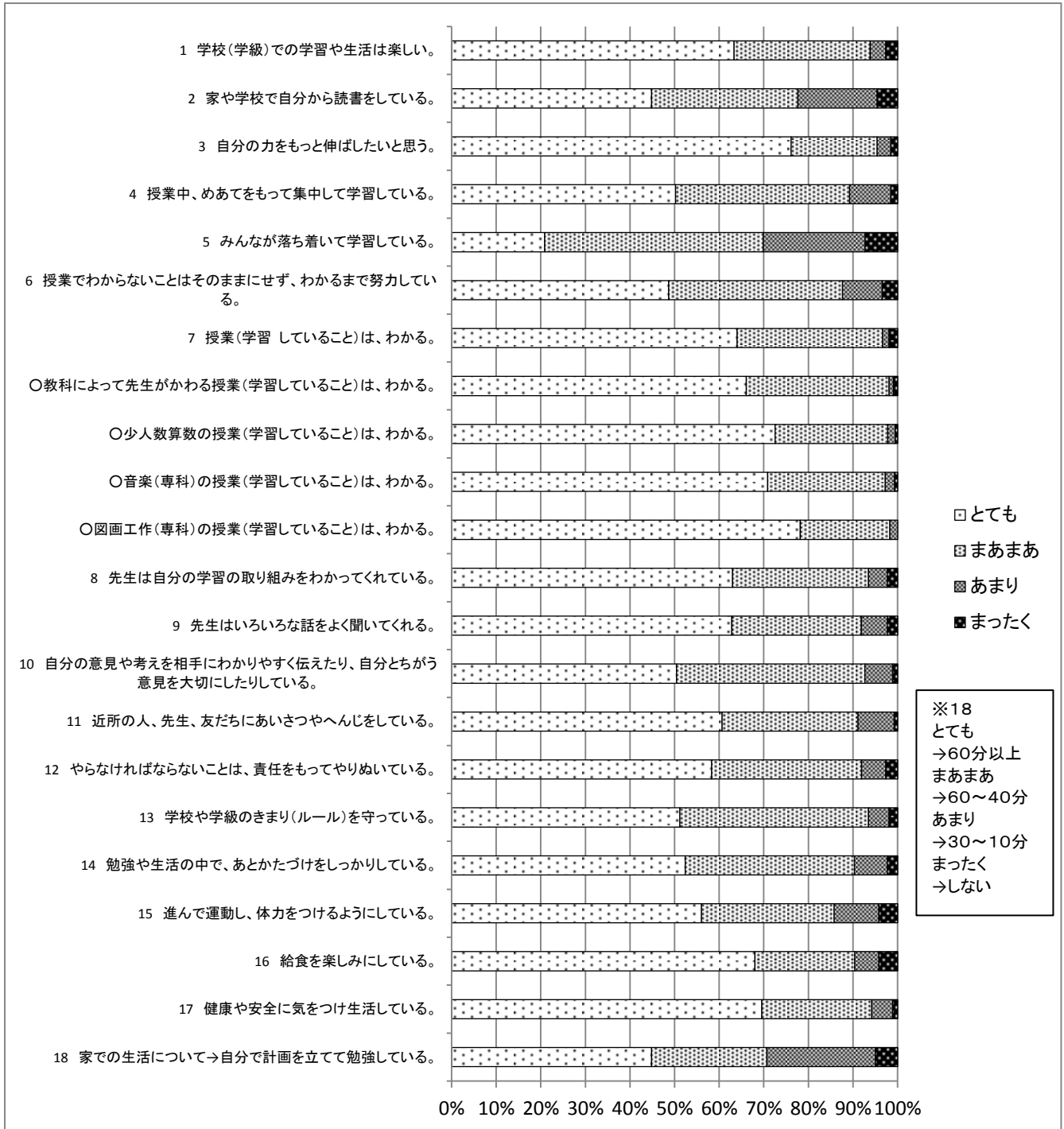
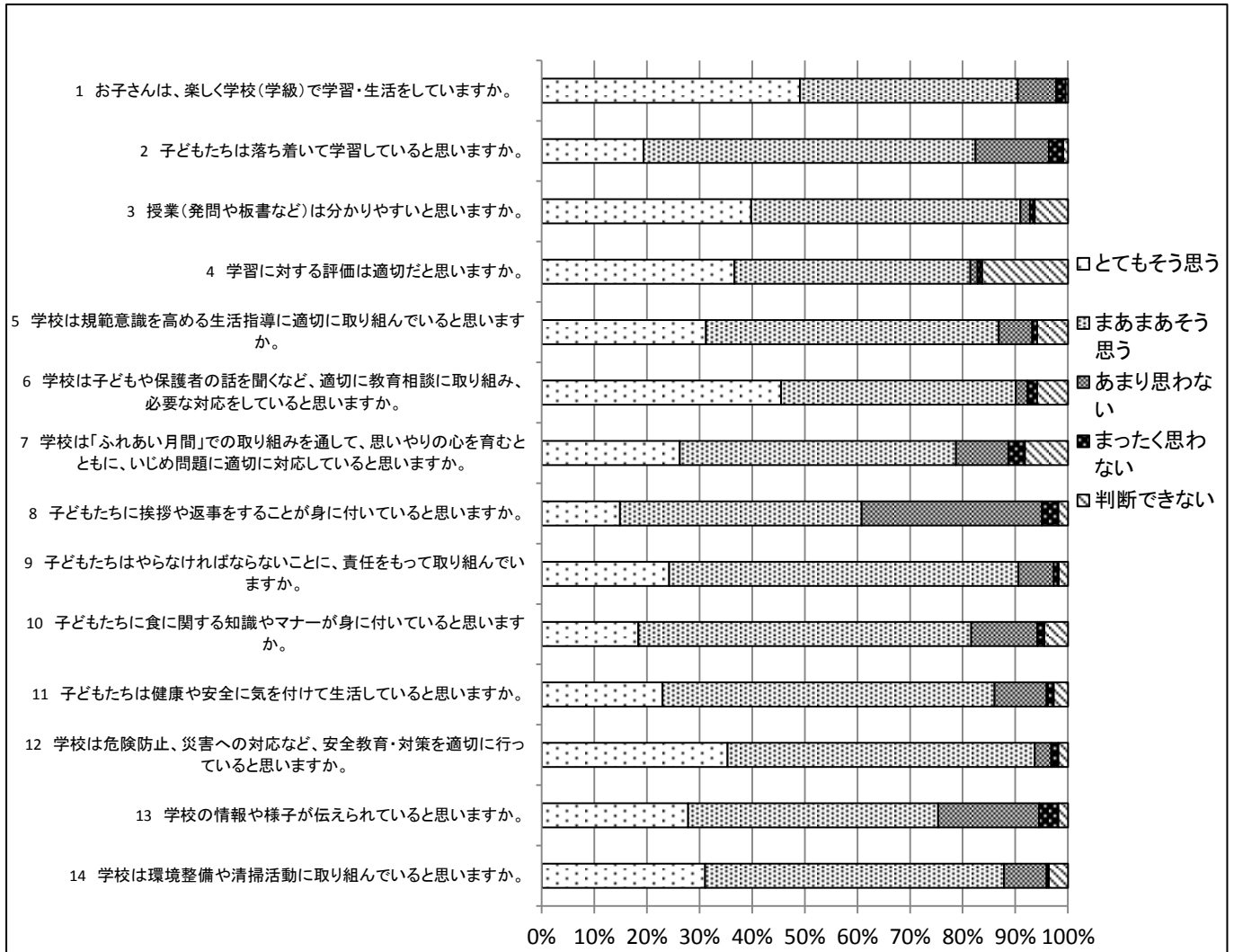


平成27年度 児童・保護者アンケートの結果について（7月）

お茶の水小学校では、よりよい教育活動を進めていくために、児童・保護者より年2回アンケートを実施しています。今年度、第1回目のアンケートをまとめましたのでご報告いたします。なお、課題となっていることにつきましては、学校教育目標の実現のために具体的な手立てを講じ、改善を図ってまいります。今後も子どもたちの成長に向けて励ましていただくと共に、温かく見守っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

1 児童アンケートの結果 時期：平成27年7月 調査数：259名 方法：質問紙調査





3 アンケート結果について

<よく考える子>

学習への向上心が高いなどの良い点もありますが、特に次の点は課題として改善に向けて取り組んでいます。

○集中して学習に取り組む指導の工夫について

- ・授業の導入で、児童の興味・関心を高める教材や題材を工夫すると共に、時間を区切った反復練習の工夫をする。
- ・活動に変化があるように授業の組み立てを工夫する。また、分かりやすい授業の展開や指示を工夫する。
- ・教室の掲示物の環境を学習の状況に合わせて整える。

○学習習慣を身に付ける工夫について

- ・ゴーゴースタディを活用するなど、毎日、継続的に家庭学習に取り組むことができるように指導する。また、できたことを称賛する。
- ・読書に親しむことができるよう、読み聞かせを行う。年に2回の読書旬間も効果的に活用する。

○学習規律を身に付ける工夫について

- ・発表の仕方、聞き方について指導する。また、私語をしないように指導する。
- ・学習用具のきまりを守らせたり、机上を中心に身の回りの整理整頓をさせたりする。
- ・時間を守って活動する。教員も時間を守るように心がけている。

<思いやりのある子>

○挨拶や返事の励行など、生活上の規範意識を高めていく工夫について

- ・あいさつ運動をきっかけに、あいさつが身に付くようにし、継続して指導する。

<健康な子>

○進んで運動し、体力をつけることについて

- ・オリンピック・パラリンピック教育の取り組みを通して、運動に親しむ意欲を高めていく。

以上のことを全般に、指導を継続的に行い、できたことをほめて自信や意欲をもたせるようにしています。